平成
29
年度

東京都中小企業技能 人材育成大賞知事賞

東京都では、技能者の育成と技能の継承に取り組んでいる都内の中小企業等で、特に成果を上げた企業等を「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」として表彰しています。

このたび、第14回となる平成29年度「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」の受賞企業等について、学識経験者等で構成される審査会において調書審査及び訪問審査を行い、大賞1社、優秀賞2社、奨励賞4社を決定しました。

この表彰制度により、中小企業等における技能者の人材育成と処遇・地位の向上が図られ、東京の産業の活性化と競争力のある東京のものづくり産業及びサービス産業がさらに発展することを期待しています。

受賞
企業等
決定

大賞

株式会社アトム精密—ものづくり部門

(八王子市：八王子市推薦)

優秀賞

鉄道機器株式会社—ものづくり部門 (中央区：一般社団法人東京経営者協会推薦)

佐藤興業株式会社—建設・建築部門 (千代田区：東京都中小企業団体中央会推薦)

奨励賞

株式会社山小電機製作所—ものづくり部門 (大田区：公益財団法人大田区産業振興協会推薦)

株式会社大迫—建設・建築部門 (足立区：足立区推薦)

春日基礎株式会社—建設・建築部門 (豊島区：豊島区推薦)

株式会社上杉電機工業—建設・建築部門 (三鷹市：武蔵野電気工事工業協同組合推薦)

大賞

株式会社アトム精密

産業設備機械製造業

〒193-0822 八王子市式分方町571番地1

電話：042-623-7050 FAX：042-623-7080

URL：http://atom-group.co.jp/

ものづくり部門

八王子市推薦

代表取締役社長

一瀬 康剛

昭和56年設立。工場内で使われる産業設備機器の開発・設計から加工・組立・調整までを一貫した生産体制で行う会社である。主に、ファクトリーオートメーション(FA)関連、各種産業機械の自動化(搬送、製造、検査装置等)。取り扱う分野は多岐にわたり、半導体、自動車、医療、食品に至る。「No」と言わない「ものづくり」をモットーに顧客のオーダーに込めている。

人材育成に関する基本的要素

- 期初めの朝礼において社長が今期のスローガン・目標と共に人材育成方針の意識合わせを行っている。
- 人材育成の方針・目標などの詳細をまとめた「事業内職業能力開発計画」を作成し、社員に開示している。
- 職種ごとに必要とする職能要件を区分し、その具体的な要件を「職務別職業能力体系図」として提示している。
- 新入社員には、指導担当者(主担当、副担当)を決め、OJTを中心としたきめ細やかな指導を行っている。
- 人材育成の更なる強化を図るため、厚生労働大臣の認定を受け(平成29年3月)、「実践型人材養成システム」による人材育成(実習併用職業訓練)を行っている。

技能者の能力開発への取組

- 各人の技能を3段階(優良・普通・要努力)で評価した「スキルマップ」を作成し、指導者がこれを基にOJTを行っている。
- 社内研修(実技)を行い、OJTや技能研修の習得度を評価している。評価は3名で行い、総評をフィードバックしている。
- 資格取得費用や講習会受講料等は会社が負担している。
- 新入社員には半年かけて全部署を経験させ、また、その後も様々な経験をさせるため、担当間でジョブローテーションを行っている。

技能者の処遇・地位向上への取組

- 定年退職後の再雇用制度等を設け、技能継承・人材育成に活用している。
- 技能が特別に優れている場合、能力手当(特別手当)を支給している。

地域・社会的貢献やその他の人材育成の取組

- 地元中学生、高校生の体験学習や大学生の工場見学会、バスツアーを実施している。
- 都立多摩工業高等学校のほか、フィリピン、韓国、タイからの留学生をインターンシップとして受け入れている。

優秀賞

鉄道機器株式会社

鉄道用分岐器類の製造販売

〒103-0027 中央区日本橋2-3-6

電話：03-3271-5341 FAX：03-3271-2174

URL：http://www.tetsudokiki.co.jp/

ものづくり部門

一般社団法人
東京経営者協会推薦

代表取締役社長

吉田 晃

大正3年創業、昭和18年に設立。新幹線をはじめ一般鉄道用の分岐器や関連機器の設計製造販売を行う会社である。分岐器にもさまざまな種類があり、また、鉄道会社・設置場所によって製造する機器は、ほぼオーダーメイドとなる。鉄道の運転保安上極めて重要な物品を作っているという誇りと自覚のもとに、「お客様の満足を得る品質を提供する」ことを基本理念に掲げる。

技能者の育成と技能継承への取組

- (1) 職種ごとに必要な力量及び力量レベル(レベルI～IV)を設定している。OJTによる指導を行い、評価している。
- (2) 年間の教育・訓練計画に基づき、社内外での勉強会や講習会に参加させている。その際、実効性の確認を上司が必ず行っている。
- (3) 鉄道会社等へ社員を出向させ、技術・資質の向上を図っている。
- (4) 新入社員には約3カ月間の新入社員研修を行っている。会社概要説明などの座学のほか各職場でのOJTを行い、研修の報告書を作成させている。研修の習得度合いを上司が評価している。
- (5) 溶接技術者、非破壊検査技術者をはじめとした各資格試験のため、外部の準備講習会を受講させている。費用は全額会社が負担している。
- (6) 工場では適宜、職場異動、加工機械の担当替えを行っている。また、本社技術部、営業部の社員には工場での組立作業研修を経験させている。このことが多能工育成、技能継承に役立っている。
- (7) 社員の技量や能力により業務内容と給与を定めている。職能資格等級規定において8等級に区分したそれぞれの定義も明確に定めている。
- (8) 平成22年から毎年7名程度のインターンシップを受け入れている。

優秀賞

佐藤興業株式会社

建築塗装業

〒101-0062 千代田区神田駿河台2-10

電話：03-3294-1981 FAX：03-3295-9393

URL：<http://www.p-sato.co.jp/>

建設・建築部門

東京都中小企業団体
中央会推薦

代表取締役社長

佐藤 周平

昭和31年設立の建築塗装工事や外壁改修工事のほか、テーマパークなどでアンティーク加工する技法やデザイン(木目や大理石など)を加える特殊塗装工事などを行う会社である。「常に研究を重ね創意工夫に努めましょう」を社訓に掲げ、日頃より知識・技術の向上を図るための教育に努めている。

技能者の育成と技能継承への取組

- (1) 経営者、管理職、社内外の専門家(職人等)をメンバーとする社内の技能委員会が中心となって人材育成を行っている。
- (2) 社員を塗装高等技術専門校に派遣している。訓練課程は2か年で、平成28年度は2名が受講した。
- (3) 協力会社の社員も参加できる特殊塗装研修を月2回実施している(昼間10名程度、夜間15名程度参加)。また、新入社員研修、1・2年目研修、職長クラス研修など、先輩から後輩へ技能伝承される機会を多く作っている。
- (4) 社内の1級技能士が建築塗装の技能検定試験の準備講習会を行っている。
- (5) 技能検定受検や講習などの費用については、全額を会社が負担している。
- (6) 毎年、社内推薦された優秀技能者を表彰し、報奨金を支給している。
- (7) 1級施工管理技士の合格者に対して報奨金を支給している。
- (8) 年2回(各3日間)、複数の高校や職業訓練校からのインターンシップを受け入れている。
- (9) 全国建築塗装技能競技大会に毎年2~3名程度選手を参加させている。地区予選、全国大会に向けた研修も繰り返し行っている。

奨励賞

株式会社山小電機製作所

製造業（精密機器の部品の製造等）

〒144-0033 大田区東糀谷4-6-20

電話：03-5735-3311 FAX：03-5735-3330

URL：http://www.yamakodenki.co.jp/

ものづくり部門

公益財団法人
大田区産業
振興協会推薦

代表取締役社長
小湊 清光

昭和8年の設立以来85年余りという長年の経験と実績に基づいた技術力により、現地調査から製作までの一貫したサポート体制で、搬送無線及び移動通信建設工事における各種通信設備の設置に必要な基礎材料及各種取り付け部材を製作している。近年は、地震発生時、棚収納物の落下を防止する「落下センサー」「自動解錠BOX」といった防災・減災製品の開発にも取り組んでいる。

技能者の育成と技能継承への取組

- (1) 新入社員には、ベテラン社員を指導者としてOJT教育を行っている。毎週報告書を作成させ、上司がコメントを記載している。
- (2) 多能工マップを掲示し、社員全員が各人の技量を把握できるようにしている。
- (3) 資格のランク(5段階で会社が設定)に応じた手当を支給している。また、自己研鑽により取得した場合にはお祝い金を支給している。
- (4) 5S活動を通じた人材育成を行っている。
- (5) 人に優しい、まちに優しい、技術・技能及び経営に優れた大田区「優工場」の平成28年度総合部門賞に選ばれている。

奨励賞

株式会社大迫

左官工事業

〒120-0006 足立区谷中2-19-16

電話：03-3605-0270 FAX：03-3629-8584 URL：なし

建設・建築部門

足立区推薦

代表取締役
大迫 正茂

昭和50年設立の建築の仕上げともいえる重要な役割を担う左官工事を専門に行う会社である。常時約140名の職人が機動できる体制をとり、臨機応変な現場対応を可能としている。「見て覚える」という職人の世界において、社内に研修所を設置して技術指導を行うなど、体系的な人材育成に取り組んでいる。

技能者の育成と技能継承への取組

- (1) 社内に研修所を設置し、ベテラン社員5名が新入社員へのマンツーマン指導を行っている。現場で学ぶ現場実務だけでは教え方にムラが出たりするので、研修所で壁塗りの基礎を学び、反復練習を行い、現場実務で技術を定着させている。
- (2) 資格試験のため、社内研修所に外部講師を招いて勉強会を行っている。資格取得試験にかかる費用(使用工具も含む)は会社が負担している。
- (3) 新入社員には、担当の現場だけでなく、様々な現場を見せるようにし、見識を広める取組を行っている。
- (4) 各現場において良好な成績を挙げた社員に対する褒賞制度を設けている。
- (5) 女性職人の受け入れも積極的に行っており(現在10名在籍)、出産後の職場復帰も奨励している。

奨励賞

春日基礎株式会社

土木基礎工事業

〒171-0021 豊島区西池袋1-39-4

電話：03-3982-5146 FAX：03-3982-5140 URL：<http://www.kasuga-kiso.co.jp/>

建設・建築部門

豊島区推薦

代表取締役
齋藤 貢司

昭和43年設立。関東近郊の鉄道立体交差化工事や首都高速道路工事において、地中に鉄製の杭を打ち込んで構造物を支える「杭打ち」を専門に行う会社である。良い仕事を続けていくためには、社員の健康が第一との考えから社員の健康維持に対する独自の支援を行っている。

技能者の育成と技能継承への取組

- (1) 個々の社員に対して、技能の向上のために指導者(経験年数10年程度の職人)を付けて細やかな指導育成を行うとともに、社員の健康維持への取組を重視し、毎月の体脂肪測定結果に応じた健康手当、献血結果による手当、そして禁煙者への手当といった処遇を行い、体調管理への意識付けを図っている。
- (2) 若年技能者への技能継承策として、月1回、事故事例研究を行う場を設けている。
- (3) 作業や業務内容をローテーションで変更し、社員に様々な経験をさせている。
- (4) 全ての資格取得に関する費用を全額会社が負担している。
- (5) 土木施工管理士(1・2級)、移動式クレーン運転士などの資格取得者に対し、手当を支給している。

奨励賞

株式会社上杉電機工業

電気設備工事業

〒181-0013 三鷹市下連雀1-14-6

電話：0422 (47) 4855 FAX：0422 (42) 2470

URL：<http://uesugi-dk.com>

建設・建築部門

推薦
武蔵野電気工事
工業協同組合

代表取締役
上杉 克

昭和34年設立。電気設備工事や空調設備工事、太陽光発電設備設置工事やLED照明工事などの環境対応設備工事、消防設備工事を行う会社である。「Quality&Engineering(品質と技術)」を企業理念に掲げ、豊富な経験と確かな技術力で対応している。

技能者の育成と技能継承への取組

- (1) 個々の社員に対して指導者を付けて細やかな指導育成を行っている。新入社員にはマンツーマンで指導している。
- (2) 若年技能者への技能継承策として、毎月、技能講習会を開催している。
- (3) 社内の合格者が講師となって電気工事施工管理技士資格試験に対する準備講習会を開催している。
- (4) 技能検定料や問題集購入費用を会社が負担し、受験者に対しては勤務の配慮を行っている。電気工事士や電気工事施工管理技士等の資格取得者に対し、報奨金を支給している。
- (5) 平成25年度に多摩職業能力開発センター府中校電気設備技術科生徒2名のインターンシップ受け入れを行った実績がある。

平成16年度
平成28年度

東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞 受賞企業一覧

※平成24年度までは「東京都中小企業ものづくり人材育成大賞知事賞」という事業名称である。

年度	大賞	優秀賞	奨励賞			
28	(株)飯山特殊硝子 製造業 (光学ガラスの精密・特殊加工)	東工・バレックス(株) 機械器具製造業 (各種自動調節弁の 開発・設計・製造・販売)	(株)井ロー世 製造業 (精密機器の部品の製造等)	(株)タマネツ 金属熱処理業		
		(株)松下産業 建設工事業				
27	(株)辻洋装店 婦人服製造業	多摩エレクトロニクス(株) 製造業 (半導体部品、光学部品)	(株)不二製作所 産業用機械製造業 (サンドプラスト装置の製造)	日進工業(株) プラスチック成形及び 金型設計開発業	フルード工業(株) ロータリーバルブ等粉体機器の 開発・設計・製造業	(株)ねぎし フードサービス サービス業
		(有)なか(新宿割烹中嶋) 日本料理業				
		平岩塗装(株) 建設工事業(塗装)				
26	小杉造園(株) 造園業	坂西精機(株) 精密機械部品製造業	水月(株) ホテル旅館業	(株)協伸 自動車整備業	ケイディケイ(株) プラスチック樹脂 切削部品加工業	
		ヘアサロン大野グループ(株)大野孝 理容業				
25	(有)原田左官工業所 左官工事業	(株)テージーケー 輸送用機械器具製造業	(株)ゴンドラ 洋菓子製造業	(株)友伸 エンジニアリング 電気機械器具製造業	田島ルーフィング(株) 防水材製造販売業	(株)クライム・ワークス 金属加工及び樹脂成形加工業
		(株)ヴィセ・インターナショナル 美容業				
		(株)イヨベ工芸社 家具製造業	(株)西尾硝子鏡工業所 ガラス加工及び内装仕上げ業	同和鍛造(株) 鍛造業	(株)東電工舎 電気めっき加工業	
24	(株)今野製作所 金属加工業	—	ダイヤ精機(株) 金属加工業	(株)原工業所 アルミ合金鋳造部品製造業	(株)三信精機 精密機械加工及び 省力化設備機器開発製造業	
23	(株)三ツ矢 電気めっき加工業	—	(株)マテリアル 精密機械加工業・ 非鉄金属材料販売業	(株)笹川製作所 機械加工製造業	(株)酒井ステンレス 金属加工業	安立計器(株) 温度計測器製造業
22	(株)ヒキフネ めっき加工業	—	カインズ(株)/ (株)カナック企画 カーAV取付キットの 開発・製造・販売	東京美術紙工 協業組合 書籍製本	(株)フルハートジャパン 電気機械器具製造業	(株)メトロール 精密機械器具製造業
21	(株)東京ダイヤモンド 工具製作所 ダイヤモンド工具全般の製造、 販売、修理及び機械器具 の販売	—	(株)西村製作所 金属製品製造業	(株)吉田製作所 スクリーン印刷業		
20	三益工業(株) 精密機械加工、真空熱処理	—	(株)オーフ 鉄道車室内金具製造 及び部品製造	(株)浜野製作所 金属プレス、板金加工	根本特殊化学(株) 化学品製造業	(株)島田電機製作所 エレベータ表示器等の製造
19	堀越精機(株) 金属加工業	—	バキューム モールド工業(株) プラスチック製品の 真空金型等の製作	(株)ミキモト装身具 貴金属装身具の製造等	千代田第一工業(株) 電気めっき業	
18	吉田テクノワークス(株) 情報通信機器部品の製造等	—	大肯精密(株) 機械製造業	(株)サンリック 特殊金属加工業等	(株)タムラエジア 金属加工業	
17	(株)東陽製作所 自動車部品等製造業	—	(株)成立 金属加工業	(株)宇野澤組織工所 一般機械製造業	(株)昭和製作所 金属加工業	
16	(株)奈良機械製作所 産業機械製造業	—	橋鍛工(株) 金属熱処理加工業	(株)上島熱処理工業所 金属熱処理加工業	(株)松崎マトリクステクノ 繊維精密機械設計・製造業	

平成29年度実施スケジュール

推薦依頼 5月2日(火)

推薦受付 6月8日(木)

贈呈審査会 7月6日(木)、10日(月)、18日(火)、19日(水)、27日(木)、31日(月)

表彰式 11月10日(金)

Ⅰ選定の対象

技能者の育成と処遇・地位の向上に努めた中小企業、企業組合及び協業組合のうち、次の1及び2のいずれにも該当し、かつ3から6までのいずれかに該当する中小企業等

- 1 都内に主たる事業所を有し、「ものづくり部門」については、「ものづくり基盤技術振興基本法施行令(平成11年政令第188号)」第2条に定める業種を、「サービス部門」及び「建設・建築部門」については、技能者の技能レベルを競う技能五輪全国大会の競技職種に関連する業種等を営んでいること
- 2 過去5年の間に法令等に違反した事実の無いこと
- 3 技能の向上のために技能者の能力開発を積極的に行っていること
- 4 技能者の処遇・地位向上に独自の取組を行っていること
- 5 地域や業界における技能継承に積極的に取り組み、その貢献が顕著であること
- 6 その他人材育成について独自の取組を行っていること

Ⅰ選定の方法

東京商工会議所等の経済団体、業界団体及び区市町村等から候補企業の推薦を受け付け、学識経験者などで構成される「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞贈呈審査会」において、贈呈を行うことの適否について総合的見地から審査を行います。

Ⅰ表彰について

表彰の内容は、大賞1社、優秀賞3社程度(各部門から1社程度)、奨励賞9社程度(各部門から3社程度)とし、毎年11月中の知事が定める日に表彰式を行います。

問い合わせ先

東京都産業労働局雇用就業部能力開発課

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 都庁第一本庁舎31階北側

電話：03-5320-4717 FAX：03-5388-1452

TOKYOはたらくネットのホームページ(URL) <http://www.hataraku.metro.tokyo.jp/>